

器の大きい人は、
感情が穏やかで
器の小さい人は、
感情の起伏が激しい

器の大きい人は、
身の丈を知っていて
器の小さい人は、
見栄を張る

S-mile 通信

令和6年2月15日発行 第72号

発行/理事長室 浜松市中央区大山町 2958 番地の 1



職員の皆様、いつもお仕事お疲れ様です。

昨年度も介護、保育の現場ではコロナウィルス感染に悩まされました。寒い季節となり空気が乾燥する中、コロナウィルスだけでなくインフルエンザも広まっており、まだまだ不安が続いていると思います。

今回は、職員の皆様にとって心が温まる話題や、お役立ち情報を紹介させていただきます。

【ラグビー教室開催】

1月10日(水)ラグビーリーグ「静岡ブルーレヴズ」のスタッフによるラグビー教室が開かれました。

「静岡ブルーレヴズ」ではラグビー人口を増やすため育成普及活動を行っており、チームのホームページでも県内各企業を訪問した記事が多数掲載されています。

当日は青空の元、ヴィラ東山苑の裏の広場で15名程の子供達がラグビーボールを片手に走り回りました。

ラグビーはゴールを決めるために、相手の様子を覗き判断、的確にパスを行う緻密さと、瞬時に全力疾走する体力が求められます。

子供達にとってラグビーは、体を動かすことが体力の向上に繋がることはもちろんですが、対戦相手を尊重する気遣いや仲間への思いやりなど人間力も磨かれるスポーツです。

スタッフの皆様、貴重な体験の時間をいただきありがとうございました。

これを機にチームの応援にも力を入れ、支えていきたいと思えます。リーグ優勝を目指し頑張ってください。



てんとうむし保育園より

【まめ(豆)まき会】

2月2日(金)節分豆まき会を行いました。

大きなこん棒を持った鬼が部屋に入ると、驚いた子供達が大パニック。泣き叫んだり逃げ回ったり大きな悲鳴が飛び交いました。

一方で勇気のある子どもは「退治するぞ」と全力で玉を投げ、鬼に立ち向かっていく強い姿も見られました。「参った!」と鬼が逃げ去ると、子供達の大歓声が響きました。

鬼退治のご褒美として豆の代わりにお菓子が巻かれると、子供達は大喜びです。

最後に、鬼さんと仲直りして記念写真をとると、子供達は笑顔でニッコリ握手をしました。

将来、元気で強い子に成長してもらえたら嬉しいです。



NISA (ニーサ) セミナー

1月17日(水)夕方、グリーンヒルズ地域交流室において「NISA (ニーサ) 説明会」が開催されました。当日は、浜松いわた信用金庫の高丘支店から見た講師より、制度の趣旨や内容について説明をいただきました。

昨年の慶成会福利厚生アンケートにおいても、この「NISA」制度は50名程の方が関心を寄せていました。

当日は、勤務終了後の開始であり参加者は10名程度でしたが、講師の話の後に数多くの質問がありました。本年度は、今までの「NISA」に加え「新 NISA」制度が始まります。

殆ど利息のつかない現在では、このような制度を活用することが将来に向け大きな安心に繋がるのではないかと話がありました。当日の資料がありますので、興味のある方は研修センターまでご連絡下さい。



R6年2月18日(日)「点字楽譜を讀めるコンサート～島津成悠氏を偲びつつ～」

法人の監事であるNPO法人六星ウィズの斯波様より、点字コンサート特別優待(無料)のご案内をいただきました。盲人音楽家協会会長であり令和2年に急逝された島津祐策氏はウィズを支える会会長でもあり、利用者として長年ウィズと共に歩んでこられました。

偉大な功績を残された島津さんを偲ぶコンサートです。

参加ご希望の方は経営管理部までご連絡下さい。【浜松市福祉交流センター 13:30 開場】



青年海外協力隊へ参加 【ケアレジデンス東山／石田真実さん】

この度、ケアレジデンス東山介護職員の石田真実さんの記事が新聞に掲載されました。

今回石田さんは、国際協力機構（JICA）の青年海外協力隊に選ばれ、2月からペルーにある日系人向けの高齢者介護施設で2年間介護士として従事する予定です。

掲載前日、浜松市役所の中野市長へ挨拶に伺いました。

会見では、他職種で同メンバーである野菜栽培支援の方や

児童に英語を教える方と共に今後の抱負を語りました。また市長からは、「現地発展への貢献と共に浜松と現地の懸け橋になってほしい」と応援のメッセージをいただきました。

長期間の滞在ですが、今までの経験を糧に現地で頑張りたいです。職員一同、応援しています！



1月10日（水）中日新聞浜松版より

能登半島地震 被災者の皆様への義援金

前号でもご案内しました能登半島地震ですが、その後1ヵ月が経過し死者238人と北陸地方では未曾有の大地震となっています。更に住宅被害が約5万戸出ており、多くの方が避難所へ避難、一部停電や断水も続いているようです。

被災者の皆様にとっては不自由な生活を強いられており、積雪の中、高齢者が寒い避難所で我慢をしながら過ごす様子もテレビで映し出されています。

そのような中、慶成会では被災者の皆様がこの先少しでも安心して過ごせるよう募金活動を行いたいと思います。

今回、グリーンヒルズ東山の職員通用口に募金箱を設置しました。集められた募金は全国老協を窓口とする義援金活動へ協力し貢献したいと考えています。

皆様の温かいお気持ちが現地の被災者に届けばとても嬉しいです。多くの皆様のご協力をお願い致します。



BCP 動画視聴研修のお知らせ

X'sion フォーラムでもご案内しましたが、全職員を対象とした防災に関するBCP動画視聴研修をお願いしています。

動画時間は8分です。3月末までに視聴いただき、レポートの提出をお願い致します。詳細は研修センターまでご連絡下さい。

Kドライブ — 15.研修センター — BCP研修フォルダ内

初任者研修、実務者研修のご案内

既にX'sion フォーラムでご案内していますが、令和6年4月より法人内で「介護職員初任者研修」「介護福祉士実務者研修」を開講します。概要については以下の通りです。

- 「初任者研修」 4月～7月までの毎週金曜日（一部不開催日あり）全15日間 慶成会内で開催
- 「実務者研修」 4月～6月自宅通信学習、7月～10月スクーリング全8日間 慶成会内で開催

両研修とも介護のキャリアアップを目指す上で大切な資格です。

受講生は慶成会職員の他に、近隣の介護事業所に勤める方も多数参加されています。

会場が法人内であること、また受講料についても他の開催施設に比べて安価であり、条件により浜松市の補助制度を活用することができます。

将来、介護福祉士の資格取得をお考えの方は是非、この機会に受講をご検討下さい。

多数のお申込みをお待ちしています。

